

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	あ・りーさだ+1 (児童発達支援・放課後等デイサービス)		
○保護者評価実施期間	令和8年 2月 1日		～ 令和8年 2月 25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○従業者評価実施期間	令和8年 2月 1日		～ 令和8年 2月 25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 9日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> 保護者参加のイベントを月に一回行っている。 保護者がいつでも見学・参加できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者と一緒にイベントに参加してもらい楽しんでもらえるようなカリキュラム内容を毎月考えている。 畑作業の際は、種まきから畑じまいまでの工程を児童・保護者と行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者がいつでも相談しやすい環境にする。 保護者同士が情報交換できるような機会をつくる。
2	<ul style="list-style-type: none"> 体育館の利用が出来る。 他事業所との連携 	<ul style="list-style-type: none"> サッカー大会やポッチャ大会開催し、日頃の練習成果を保護者にも見てもらえるようにイベントを考えている。 学校の体育で行う縄跳びやボールを使った運動も取り入れている。 	<ul style="list-style-type: none"> 他事業所とのサッカー大会・ポッチャ大会の他にフライングディスク大会など大会の種類を増やす。
3	<ul style="list-style-type: none"> 年齢層に幅があり年上が年下のお世話をするなど、意識せず児童が自発的に行うようになってきている。 	<ul style="list-style-type: none"> 年齢ごとに分けての活動ではなく一緒に活動を行っているが、一人ひとりに合わせて工程なども変更するなど工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> イベントの内容をさらに充実させどんな年齢でも楽しく参加できるよう考える。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> 研修の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 研修の回数が少ない。 研修時間の確保が難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ミーティングの中で研修を行う。 人員の確保。
2	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関との連携 	<ul style="list-style-type: none"> 児童全員の関係機関との連携が取れていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者との面談の可数を増やす。 保育園・幼稚園・学校や児童会館などの送迎時に情報共有していく。 定期的な会議も積極的にやっていく。
3	<ul style="list-style-type: none"> 人員不足 	<ul style="list-style-type: none"> 送迎範囲が広い為送迎に時間がかかってしまう。 人材育成 	